ヒートポンプ給湯

館山カントリークラブ

●千葉県館山市

贈呈理由 クラブハウス棟の建て替えにあたり、環境・省エネ性に配慮したヒートポンプ給湯機等を採用

館山カントリークラブ クラブハウス

道沿いに季節の花々が咲き誇り、日本の道百選にも選ばれている「房総フラワーライン」を走って行くと、鮮やかなオレンジ色の屋根が目にとまる。館山カントリークラブだ。冬でも野花が咲くほどの温暖な気候に恵まれ、都心からのアクセスも90分圏内と良好なことから、「都心から一番近い、癒し系リゾート」として人気がある千葉県館山市の南、房総半島の先端に位置している。

異国情緒あふれた27ホールで構成されたコースは、紺碧の太平洋が一望できる絶好のロケーションにレイアウトされた、日本では数少ないシーサイドコースである。ウッドデッキのテラスが自慢のレストランでは、その絶景を望みながらシェフのこだわり料理を楽しむこともできる。

「明るく、楽しく」をモットーに品格あるクラブライフの提供を目指す同クラブでは、ジュニアゴルファーの育成にも積極的に取り組んでおり、早朝・夕暮れにコースを開放するなどの企画を行っている。

高効率の蓄熱システムや電化厨房を導入

築35年が経過し、2012年に建て替えられた新クラブハウスは、環境性や省エネルギー性に配慮し、安全性やメンテナンスの容易性なども兼ね備えたオール電化システム採用の建物となっている。

給湯設備には割安な夜間電力を最大限に利用し、電力負荷の平準化にも寄与する蓄熱式給湯システムを、空調設備には高効率の個別分散式ヒートポンプシステムを、厨房設備には衛生面や作業環境性に優れた電化厨房システムを導入した。

エコゴルフ場の先駆けとなる

クラブハウスが海に面しているため機器類に対する塩害が懸念されたが、重耐塩仕様にすることや、建物裏手の山側に設置することで機器に直接潮風を当てないなどの対策を施した。

業務用ヒートポンプ給湯機

同クラブでは、ヒートポンプ・蓄熱システムの最適運転を通して省エネルギーへ向けた取り組みを加速するほか、ピーク電力の削減についても積極的に取り組んでいる。ゴルフ場におけるオール電化施設の先駆けとして、地域に根ざしたエコなゴルフ場を目指していく方針である。

館山カントリークラブ

所在地:千葉県館山市坂井772-54
建築設計:㈱エヌ設計工房
建築施工:大成建設㈱
蓄熱設備施工:高砂熱学工業㈱
延床面積:3,716.69㎡
竣工年:2012年(新設)

●**蓄熱設備概要**
業務用ヒートポンプ給湯機　90kW×2台〔東芝キヤリア〕　貯湯槽:26.88㎡